

# エピネット栃木

*Epilepsy Network TOCHIGI*

## 『患者に役立つ医療資源を考える』

本会は臨床でお困りのてんかん症例を検討する場として企画しております  
薬物療法から外科治療まで、幅広い視点からの討論を予定しております

・症例は当日持込も受け付けております

・当日持ち込み症例は、手持ち資料で可

日時:平成24年11月1日(木)19:15~21:00

場所:宇都宮グランドホテル 扇の間

製品紹介 19:15~ 「ラミクタール錠」について

開会のご挨拶 19:25~

第6回当番世話人 獨協医科大学脳神経外科 准教授 荻野 雅宏先生

総合司会 獨協医科大学 小児科 講師 今高 城治先生

**Session 1** 19:30~19:50

「てんかんと運転【第2報】 ~自験5例の報告」

獨協医科大学 脳神経外科 准教授 荻野 雅宏 先生

**「エピネット栃木」活動紹介** 19:50~20:10

「エピネット栃木の現況報告」

自治医科大学 脳神経外科教室 准教授 小黒 恵司 先生

**Session 2** ミニレクチャー 20:10~20:50

「日常生活で利用できる社会資源について」

獨協医科大学病院 医療相談部 ソーシャルワーカー

社会福祉士 精神保健福祉士 介護支援専門員

橋本 富美子 先生

疾病やけが、障害などになった時、利用できる制度を知っておくと  
安心して療養生活を送ることができます。たくさんある制度の中から  
「自分に該当する制度がどの制度なのか」を見極めることは大変  
です。当日は、様々な制度の中のいくつかを紹介したいと思います。

当日はお弁当をご用意しております

当日参加費として1000円を頂戴いたします

共催:エピネット栃木

グラクソ・スミスクライン(株)